



今回、シーカーDTをサイズ違いで履かせたのは、大阪ブルジュの「ブルボックス」。クロスオーバースタイルのフロントバンパーは、アゲはもちろん、ローード車両にも問題なくマッチする。新車・中古車問わず、コンプリートカー販売も行っているぞ。



スライド式のフロアで使い勝手向上!!



純正ライトグリーンメタリック号は、オリジナルのスプリングで30mmアップ。一方のシルバー号は、車高調で80mmダウンしている。どちらの車両も中古車コンプリートとして販売中だ。



装着ホイール & タイヤサイズ 16×6.5J IN32 & 215/60R16

このシーカーDTを迎え入れるプロボックスは、ブルジュの2台。ガッツリ落としたシルバー号には18インチを、30mmアップのライトグリーンメタリック号には16インチオフロードタイヤをセット。どちらも違和感なくマッチしているのは、シーカーDTとプロボックスの相性がバツグンという証拠だ。

オールドスクールとニュースクールの融合によって生まれたシーカーDT。ワイクお得意のカスタムカラーも可能なので、イメージに合ったオンリーワンのプロボックススタイルを築き上げよう!



プロボックスに2ピースホイールという選択肢

ローダウンだろーが、リフトアップだろーが、変幻自在のカスタムで、どんなスタイルにも染まる人気車種がプロボックスだ。しかし、基本設計は真正銘商用車。無機質なボディカラーと黒バンパーで、ホイールは鉄ちゃんがデフォルト。となると、身の丈にあったホイール選びが正解というワケ。

そこでネライたいのが、ワイクの人気モデルであるシーカー5年ぶりの新作となる「シーカーDT」だ。シーカーといえば、スタンスシーンでも主役を張れるイマどきの2ピースネオクラシックホイールだが、「DISH、TITOU GH」と名付けられたシーカーDTは、正面から見ると武骨な鉄ちゃんホイール風のデザイン。まさにプロボックスにピッタリのホイールといえるのだ。

ディッシュの特徴であるディスク面は中央が盛り上がった、いわゆるカップデザインとし、1990年代を席巻したカップ系ホイールを彷彿とさせる。ディスク面からリムに向かって落とし込む8つのスポークの断面には十分な厚みを持たせ、高強度と耐久性を兼ね備。2ピースならではの深いリムは、圧倒的な高級感を放ち、ホイールの存在感をワンランク上に引き上げてくれる。

このシーカーDTを迎え入れるプロボックスは、ブルジュの2台。ガッツリ落としたシルバー号には18インチを、30mmアップのライトグリーンメタリック号には16インチオフロードタイヤをセット。どちらも違和感なくマッチしているのは、シーカーDTとプロボックスの相性がバツグンという証拠だ。

オールドスクールとニュースクールの融合によって生まれたシーカーDT。ワイクお得意のカスタムカラーも可能なので、イメージに合ったオンリーワンのプロボックススタイルを築き上げよう!

PROBOX
マニアックス



Seeker DT

PHOTO / 上新庄写真センター

Produced by WORK

問>ワーク ☎06-6746-2859/
048-688-7555/052-777-4512
www.work-wheels.co.jp
車両協力/ブルジュ
☎0721-26-7144 www.bullje.com

シーカー・ディーティ

- サイズ(4H-P.C.D.100):16×6~9J、17×6~10.5J、18×7.5~11.5J
- 価格<税込>:5万7200~8万2500円
- カラー:マットブラック、カットクリア
- 構造:鍛造2ピース/リバースリム



ブラック



新作となるバンパーガードを装着!

ブルジュの「バンパーガード」は、現在開発中の最新作。プロボックスのフロントバンパーのデザインに沿った形状となっており、装着すればクロカントイストがイッキに増す。

アッシュドチタン+マットブロンズ



③

②



装着ホイール & タイヤサイズ F18×7.5J IN37/R18×7.5J IN24 & 205/35R18

①ディッシュタイプだが、8つのスポークという構成。その断面は厚く、強度面でも問題はない。②2ピースならではのリムが特徴。リムはオーダーカラーが可能で、写真のカラーはリムがマットブロンズで、ディスクがアッシュドチタン(ツヤ消し)となる。③ディスク中央が盛り上がったカップデザインで、クラシカルな中にもイマどきっぽさな雰囲気も併せ持つ。センターキャップは通常モデルはSeekerの文字が入ったモデルとなる。